

請願・陳情の審議結果(第2回定例会)		賛成 × 反対 退席										議 決 結 果		
		会派名(人数)					議長は除く							
		日本共産党(3)	公明党(3)	改革連合(3)	改革21(3)	生活者ネット(2)	自民党小金井(2)	民主党(2)	市民の党(2)	市民自治(1)	湧湧環境ク(1)		市民ウェブ(1)	
件名	要 旨	建	駅	厚										
都道3-4-11号線(東大通り)の早期拡幅を求める請願書	都道3-4-11号線(通称「東大通り」)は昭和37年都市計画を決定以来30年も手付かずにあり、一日も早く拡幅整備事業を推し進めることを求めるもの	採択												
再開発の強制立ち退きに関する陳情書	土地収用に関し借地権、借家権、地上権者を含み同意の書証提出と議会審査を求めるもの		×	×	×	×	×				×	×	×	不採択
卒業式の会場設営を学校の裁量により柔軟に認めることを求める陳情書	卒業式会場の設営については、保護者の意向を調査の上、学校長の裁量により実施できるよう、教育委員会に働きかけるよう求めるもの			×	×	×	×	×						採択

意見書の要旨

**現在国会で審議中の年金法案の撤回を求める意見書**  
 政府は、「将来の保険料は固定」「給付50%以上」という説明に偽りがあることを承知しながら、それを国会にも国民にも隠して衆議院通過を強行したものである。法案の内容と真相を隠す政府・与党の態度への国民の怒りが衆議院通過後も沸騰している。年金法案の今国会成立に反対する人は、大多数を占めている。このもとで、年金法案を成立させることは絶対に許されない。

**イラクからの自衛隊の撤退、国連主導の復興支援へ日本政府が尽力することを求める意見書**  
 日本政府に米軍によるイラク人拷問・虐待の真相究明を求め、米英軍はもろろん自衛隊を含むすべての外国軍隊の速やかな撤退とともに、イラク国民に速やかに主権を返還し、国連の援助のもとでイラク国民自身が自主独立の国づくりに踏み出せるよう、国際的な外交努力を行うことを強く求めるものである。

現在国会で審議中の年金法案の撤回を求める意見書

反対討論(要旨)

小尾武人(公明党)

国民年金の徴収額が物価や賃金に影響されること、厚生年金の給付割合50%以上が給付開始時点のみであることをもって法案撤回を主張するのは年金問題の重要性を軽視する無責任な議論である。改革放置は、2021年厚生年金破綻、2017年の国民年金破綻を招く。年金加入者7千万。3千万人の受給者の生活基盤である。「暮らせる年金」の長期維持こそ最重要課題であり、年金改革の骨格をなす現改革案の早期可決が大切。

賛成討論(要旨)

板倉真也(日本共産党)

「百年安心」の偽りが明らかになり、「今国会成立反対」の世論が6〜7割を占めるなか、数の力で採決を強行しようという態度は、国民をあざむく

採決結果

採決結果「原案可決」  
 賛成14「共産党(3)、改革連合(1)、改革21(1)、生活者ネット(2)、民主党(2)、市民の党(2)、市民自治、湧湧環境ク、市民ウェブ」  
 反対6「公明党(3)、改革21(1)、自民党小金井(2)」  
 退席3「改革連合(2)、改革21(1)」  
 提出先「衆議院・参議院議長、内閣総理・財務・厚生労働大臣」

採決結果

採決結果「原案可決」  
 賛成13「共産党(3)、改革連合(1)、生活者ネット(2)、民主党(2)、市民の党(2)、市民自治、湧湧環境ク、市民ウェブ」  
 反対10「公明党(3)、改革連合(2)、改革21(3)、自民党小金井(2)」  
 提出先「内閣総理・外務大臣、内閣官房・防衛庁長官」

請願・陳情の代表者との懇談会を開催

平成16年5月11日、議会運営に

平成16年5月11日、議会運営に際して、採択した請願・陳情の代表者と議長・副議長・議会運営委員長・常任委員長との懇談会を開催しました。御出席いただいた方々と議長以下出席した議員で、活発な意見交換が行われました。お寄せいただいた貴重な御意見・御要望につきましましては、今後の議会運営に生かしていきたいと考えております。



閉会中の委員会日程と引き続き審査する案件

総務企画委員会

- 平成16年8月4日(水)午前10時
- ▶小金井市公会堂の利用申込みの受付を停止しないことを求める陳情書
- ▶緊急地域雇用創出特別交付金の継続・改善を求める陳情書
- ▶小金井市の文化芸術振興に関する陳情書

全員協議会

- 平成16年8月17日(火)午前10時
- ▶二枚橋衛生組合施設更新について

議会運営委員会

- 平成16年8月23日(月)午前10時
- ▶市議会議員の税金と国民年金の納付状況の公開を求める陳情書
- ▶議会運営に関する議長の諮問事項について平成16年8月30日(月)午後2時
- ▶①次期定例会(臨時会を含む。)の会期及び会議日割等、議会運営に関する調査
- ②議会の会議規則、委員会条例等に関する調査

- る調査
- ③議会運営に関する議長の諮問事項について

駅周辺整備調査特別委員会

- 平成16年8月24日(火)午後1時
- ▶駅周辺整備に関する陳情書
- ▶武蔵小金井再開発の凍結を求める陳情書
- ▶中央線連続立体交差化及び駅周辺開発に係る諸問題の調査

厚生文教委員会

- 平成16年8月26日(水)午前10時
- ▶小金井市障害者福祉計画に関する陳情書

建設環境委員会

- 平成16年8月27日(木)午前10時
- ▶地下水及び湧水を保全する条例に関する陳情書

行財政改革調査特別委員会

閉会中の日程はありません。

イラクからの自衛隊の撤退、国連主導の復興支援へ日本政府が尽力することを求める意見書

反対討論(要旨)

高木真人(改革21)

540名の自衛隊員の4か月にわたる医療支援、給水支援、ユーフラテス川氾濫支援、道路修復支援など人道支援活動は、地元サマワの人々に大いに貢献をした。現地責任者も「種を蒔き、新芽が出てきた状況」と語っている。また、新聞調査では「国民の83%が自衛隊の活動を評価し、共産党支持者も半数以上が評価している」とある。よって自衛隊の活動を支援し、撤退論だ

賛成討論(要旨)

関根優司(日本共産党)

イラク人への拷問・虐待・虐殺の実態や、ファルージャとナジャフで住民虐殺を行い1万人を超えるイラク国民の命を奪った占領軍は残虐な侵略軍であることを世界に示した。小泉内閣が自衛隊のイラク派兵を強行し、米軍の戦争を支援していることは広範な国民が反対するとともに世界中から批判と怒りをよびおこしている。日本がなすべきは自衛隊を直ちにイラクから撤退させることである。

次の定例会は平成16年9月2日(木)開会予定です。